

令和8年8月26日14時00分

近 畿 地 方 整 備 局

発掘した優秀技術に現場試行の機会を提供 インフラDXコンペ5周年 ～ インフラDXの未来を担う 9つの先進技術を近畿で発表 ～

近畿地方整備局は、建設現場の生産性向上や安全性向上につながる先進技術を表彰する「インフラDXコンペ」を10月28日に開催します。令和4年から始めた「インフラDXコンペ」は今回で5年目の節目を迎えることができました。これまで59件の技術を発表しました。

今年はAI活用技術を含む9技術が選定され、技術開発者自らがプレゼンテーションを実施します。優秀技術については、近畿地方整備局の現場での試行を予定しています。

○インフラDXコンペについて(別添1 概要)

開催日時 令和8年10月28日(水) 13時30分～

開催場所 建設技術展2026近畿(インテックス大阪6号館Cゾーン 小ホール)

※ コンペでは、3分の動画を含めたプレゼンテーションの結果、優秀技術を選定し表彰を行います。

なお、優秀技術は近畿地方整備局の管理又は事業実施箇所において試行フィールドを提供することを想定しています。

○発表技術について

技術テーマ 河川又は道路の調査・計画・設計・工事及び維持管理における「生産性向上」「安全性向上」「働き方改革」などインフラ分野のDXに資する先進的な発表技術9技術(別添2 発表技術一覧)

○その他

過去「インフラDXコンペ」で優秀技術賞を受賞した技術や現場試行結果を下記ホームページに掲載しています。

<近畿地方整備局近畿技術事務所HP「インフラDXコンペ」>

https://www.kkr.mlit.go.jp/kingi/infradx-center/dx/infra-dx_compe_2026.html

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先>

国土交通省近畿地方整備局

TEL: 06-6942-1141(代表)

企画部 施工企画課 課 長

課長補佐

きくち ひろし
菊池 弘

たにぐち ひさのり
谷口 尚典

インフラ DX コンペ（2026年度）概要

開催日時 令和8年10月28日（水）13時30分～

開催場所 建設技術展 2026近畿

（インテックス大阪 6号館 Cゾーン 小ホール）

◆発表技術

河川又は道路の調査・計画・設計・工事及び維持管理における「生産性向上」「安全性向上」「働き方改革」などインフラ分野のDXに資する先進的な技術で、応募があった9技術（別添2 発表技術一覧）

◆表彰

開催場所において技術開発者がプレゼンテーションを行い、学識経験者委員及び整備局委員で構成された審査委員会が審査を行い、優秀技術の選定を行い表彰します。

（審査の観点）

「革新性・独創性」

「実現可能性」

「施工における改善効果」

◆優秀技術受賞者へのインセンティブ

近畿地方整備局の管理又は事業実施個所において、試行フィールドを提供することを想定しています。

<インフラ DX コンペ（2025年度）開催状況>



会場の様子



技術発表、技術審査の様子

インフラDXコンペ2026 応募技術一覧

応募者	技術名称
西松建設株式会社西日本支社	Tunnel-Rover®
西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社	橋梁上下面の損傷を統合診断する 維持管理システム
株式会社大林組	BIM/CIM配筋モデル 自動生成ツール
大成建設株式会社関西支店	耐硫酸コンクリート 「T-Sulfatec®コンクリート」
株式会社ELPJ TECHNOLOGY	漏洩電流制御・ノイズ回収装置 「eLynX(イーリンクス)」
北海道電力株式会社	ダム揚圧力・間隙水圧 自動測定システム
有限会社太田ジオリサーチ	ガウシアンスプラットニングを用いた 現地踏査技術
西尾レントオール株式会社	埋設物検知センサー付き掘削バケット LDR EXCAVETE
SpotWork株式会社	地域共守DX (成果連動型インフラ保全基盤)